

みんなで減らそう 食品ロス

まだ食べられるのに
 もったいない!

食品ロスの 約半分は家庭から

食品ロス646万tのうち、289万tは家庭からのもの。日本人一人当たり「お茶碗1杯分(約139g)」の食べ物が毎日捨てられています。

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられている食品のことです。日本国内における年間の食品廃棄量は、食糧消費全体の3割にあたる2,842万t。このうち、食品ロスは約646万tもあります。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量(320万t)の約2倍にあたります。食品ロスを少しでも減らすために、一人ひとりができることから取り組んでみましょう。

できることからやってみよう!

冷蔵庫の中を こまめにチェック

買い過ぎを防ぎましょう!残っている食材から使い、食べ切るようにしましょう。



賞味期限を正しく 理解しよう!

賞味期限は「おいしく食べることができる期限」です。過ぎてもすぐ廃棄せず、まだ食べられるかももう一度考えてみるのも大切です。



買い物でも 食品ロス削減!

少しでも賞味期限が長いものをと奥から商品を取りがちです。すぐ食べるものは、陳列の順番で取りましょう!



食べきりミッション 「3010運動」

宴会開始30分は料理を味わい、お開き前の10分間も、もう一度味わって食べ切ろうという運動です。職場等でもぜひ実践してみましょう。



清掃リサイクル課窓口で「フードドライブ」を実施 10/22(月)～31(水)

フードドライブとは、家庭で余っている食品をフードバンク団体を通じて、広く地域の福祉団体や施設などへ提供する活動です。

区では、6月の「環境フェア」、10月の「区民まつり」などのイベントで主に実施していますが、下記の期間は窓口でも受け付けています。

時 10/22(月)～31(水) 8:30～17:00 場 区 清掃リサイクル課(区役所隣防災センター6階4番)
 ☎3647-9181、FAX5617-5737



持込み可能な食品

- 缶詰 ○インスタント・レトルト食品(冷凍・冷蔵品は除く)
- 乾物・乾麺 ○嗜好品(お茶・コーヒーなど)
- 飲料(アルコール類は除く) ○調味料

持込み食品の条件

- ①未開封で包装や外装が破損していないもの
- ②賞味期限まで1か月以上あるもの
- ③びん詰め製品ではない
- ④冷凍・冷蔵品・生ものではない
- ⑤家庭からでたもの

※お持ちいただいた食品は、受取りの際に上記の種類や条件などを確認し、場合によってはお持ち帰りいただくこともあります。